

令和5年度 年間授業計画

東京都立立川高等学校定時制

教科・科目	国語・国語総合	2単位	対象学年・組	3学年選択者
教科書	「テスト式 国語常識の総演習」 京都書房 「新編 国語総合」東京書籍	教科担任	池田	

1. 目 標 生きる力につながる知識、国語力を身につける。
2. 学習の到達目標 さまざまな文章や事象に関心を持ち、自分の考えを持てるようにする。

筆者の主張をとらえ、文章の適切な理解に努める。

3. 学習内容と学習上の留意点

	予定授業時数	学 習 内 容	学 習 上 の 留 意 点
1 学 期	24 時間	重要語の読み、書き取り、慣用句 文章表現・文学史 評論・随筆を読む。 (教養・日本文化に関して)	・ワークに計画的に取り組み、基礎学力の定着を図る。 ・現代社会の課題に向き合い、解決する力を養うべく、知識量を増やすことを目指して、さまざまな種類の文章を読む。 ・文章の内容をまとめ、自身の考えにつなげる。
2 学 期	26 時間	重要語の読み、書き取り、慣用句 文章表現・文学史 詩・短歌・俳句を読む。 小説を読む。	・ワークに計画的に取り組み、基礎学力の定着を図る。 ・さまざまな種類の作品形態にふれ、表現力を育む。鑑賞だけでなく、創作活動にも取り組み、国語力の向上を図る。
3 学 期	20 時間	重要語の読み、書き取り、慣用句 文章表現・文学史 評論・小説を読む。	・ワークに計画的に取り組み、基礎学力の定着を図る。 ・正確な読解ができるようにする。読み取った内容を自身の思考の深化につなげる。

4. 学習者への注意

- ・ 欠席や遅刻をせず、授業に出席する。
- ・ ただ「いる」だけでなく、諸活動に主体性をもって取り組む。

5. 評価の観点・方法

- ・ 平常点(出席状況・提出物・授業態度)、定期考査によって総合的に評価する。